平成 30 年 4 月 23 日

色鮮やかな花ずらり

あけぼの展示販売 24万株 値段手ごろ

室蘭

室蘭言泉学園（母恋北町、菅野登一郎理事長）が運営する花ファクトリーあけぼの（宍戸邦隆所長）の花卉販売が室蘭市神代町の同施設で行われている。利用者らが育てたビオラやパンジーなど約20種類の色鮮やかな花がずらりと並び、訪れる市民らの目を引いている。6月末まで。

利用者らが昨年10月～今年3月ごろまで丹精した赤や青、白など多彩なビオラやパンジー、アリッサム、マリーゴールドチワワなど合わせて24万株ほどを用意した。訪れた来場者は、数々の美しい花に目を見張り、特徴や育て方をスタッフらに質問しながら「お気に入り」を買い求めていた。

同施設の生活支援員、入江亮佑さんによると、今年はほぼ平年通りに生育していたが、ここ数日の温暖な気候で花の咲きが早くなった。

22日に来場した同市本町の中野武芳さん(47)ら家族4人は「自宅前に飾る花を買いに来ました。ここの花は長持ちしますし、値段も一株70円からと手ごろなものもあり、いいですね」と子ども2人と楽しそうに花を選んでいた。

営業時間は午前10時～午後4時。期間中は原則無休だが、天候で臨時休業することもある。（西川悠也）

丹精した約20種類の色鮮やかな花々が並んだ展示販売会場

（C）室蘭民報社

無断転載、複製及び頒布を禁止します。